

本院において人工股関節置換術の治療を受けられた方へ
「術前のサルコペニアの有無による初回 THA 患者の 3 か月後の術後機能について」
—ご協力のお願—

研究機関名及びその長の氏名：公益財団法人日産厚生会玉川病院 院長 和田義明
研究責任者：公益財団法人日産厚生会玉川病院 リハビリテーション科 佃岳

1) 研究の背景および目的

近年、サルコペニア（筋肉減少症）は歩く、立つなどの日常生活の基本的な動作に影響を生じさせ、生活の質の低下や転倒、骨折などの様々ものに関連すると言われてています。

実際人工股関節置換術を行った患者様のうちどのくらいの割合の患者様がサルコペニアあるのかが明らかになること、また手術前のサルコペニアの有無が3か月後の身体機能にどの程度影響を与えるかを知ること、今後のリハビリテーションの治療介入を効果的に行える可能性があると考えられます。

つきましては、研究の目的をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い致します。

2) 研究対象者

2025年2月1日～2025年12月31日の間において、本院股関節センターにおいて、人工股関節置換術術後の患者様のうち、60歳以上の方で今回が初回片側の手術を受けられる方を研究対象とします。

3) 研究期間

公益財団法人日産厚生会医学研究所倫理委員会承認後から2025年12月31日まで

4) 研究方法

2025年2月1日～2025年12月31日に本院において人工股関節置換術の治療を受けられた患者様を対象とし、診療録やサルコペニアの有無を調査し、3か月後の身体機能とQOL評価の関連を検討します。

5) 個人情報の保護

個人情報保護のため、研究データは匿名化された状態で収集・保存されます。また情報が漏洩しないよう集積データは病院のスタンドアローンのパソコンで管理を行いプライバシーの保護には細心の注意を払います。研究結果は、学会や医学雑誌で報告させていただくことがあります。研究結果を公表する際は、匿名性を守ります。研究データ及び結果は、研究以外に用いることはありません。集積データは研究終了後一定期間経過後に粉砕・破棄致します。

6) 研究費用について

今回の研究に必要な費用について、患者様に負担を求めることはありませんが、通常の診療における自己負担分はご負担いただきます。なお患者様への謝金はありません。

この研究は、公益財団法人日産厚生会医学研究所倫理委員会の承認を受け、玉川病院病院長の許可を受けて実施するものです。

本研究に関して、開示すべき利益相反関係はありません。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問合せ下さい。また、ご自分（あるいはご家族）の情報が研究に使用されることについて、ご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいてあなたに不利益が生じることはありません。

ご意見ご質問等ございましたら、お気軽に下記までお問合せください。

【問い合わせ先】

研究責任者：佃岳

〒158-0095 東京都世田谷区瀬田 4-8-1

公益財団法人日産厚生会玉川病院

Tel : 03-3700-1151 Fax : 03-3700-2090